やまぐち県民活動支援センター

汎用的能力活用型インターンシップ　２０２３年度募集要項

０．基本事項の説明

●やまぐち県民活動支援センターは、「県民活動」を支援する組織です。

●「県民活動」とは、概ね以下のような活動を意味します。

　　【活動の趣旨】営利目的でなく、多くの人達のためになるようなことを目指す活動

【活動の形】自主的・主体的に取り組む以下の３つの活動

⇒　ＮＰＯ活動・ボランティア活動・コミュニティ活動

●やまぐち県民活動支援センターでは、上記のような活動またはそれらに取り組む団体や

　関係者を主な対象として、様々な形で「支援」することを目的としています。

１．プログラムの趣旨（目的）

本インターンシップ受け入れを通じて、主に下記の２点の実現を図る。

　①県民活動や広く公益に資する活動、およびその支援に関する業務の意義の理解

　②上記の支援として具体的な業務や取組みの内容の把握

２．実施時期・期間、場所、募集人数、選抜方法、無給／有給

●実施時期　：　主に夏季（８～９月）や冬季（２～３月）

●実施期間　：　５日間～１０日間程度

●実施場所　：　主に、やまぐち県民活動支援センター内

　　　　　　　　（山口市神田町１－８０　防長青年館２階）

●募集人数　：　シーズンごとに、３～４名程度

●選抜方法　：　選抜が必要な場合、面談により判断

●無給／有給　：　無給

３．就業体験の内容（職場情報ふくむ）

実習内容としては、公益活動の支援に関する具体的な業務の理解→視察→体験を行います。各業務の実例は以下の通りです。

（例）・NPO法人設立・運営などの各種相談に対応する業務

　　 ・情報サイトの管理更新やメールマガジンなどの情報発信を行う業務

　　 ・活動関係者等を対象とした研修などの企画や開催に関する業務

　 　・活動支援に資する各種データ収集や統計作成を行う業務

４．就業体験を行う際に必要な能力

特段の能力の有無は問いませんが、上記した「プログラムの趣旨」を理解したうえで、実習

に対して能動的な態度で臨むことを望みます。

５．インターンシップにおけるフィードバック

インターンシップ全課程が終わった際に、職員からフィードバックを行います。

ただし、個別の業務体験を終えるごとに小規模のフィードバックを行う場合もあります。

６．当該年度のインターンシップ実施計画（時期・回数・規模など）

２０２３年度は下記のとおり、主に２つの時期に実施する予定です。

実施日数については、概ね５～１０日程度を想定しています。

①第１回目：夏季（８～９月）

②第２回目：冬季（２～３月）

７．インターンシップ実施に係る実績概要（過去２～３年）

過去には下記のとおり、就業体験（仕事体験学習）の受け入れを実施してきました。

●２０２０年度：夏季４名、冬季３名

●２０２１年度：夏季２名

●２０２２年度：夏季７名、冬季１名

以上